

科 目 名	医療機能薬学特論Ⅱ				
担当教員名	教授 加藤 宏一 講師 加藤 文子	単位数	2 (90分授業15回)	配当学期	春学期
講義の概要	本講義では疾患と薬物治療の知識をベースに、最新の病態学的メカニズムや薬物の作用機序、薬物療法の知識、薬学的アプローチによる薬物療法支援を学習する。糖尿病に関する病態、最新の糖尿病治療薬の作用機序や臨床効果、経口血糖降下薬のポジショニングや食事療法の現状など糖尿病に関する最新情報、糖尿病性神経障害成因の分子機構やその治療戦略について理解を深める。さらに、関連する英語論文や臨床研究を題材として読解・発表を行い、研究内容の理解力および問題解決能力の修得を目指す。				
準備学習 (予習・復習など)	受講前にシラバスに記載されている授業内容に関連する教科書の該当箇所を予習すること。講義内容、教科書、配付プリントをまとめ、復習すること。各回の講義前に、およそ120分を目安として予習・復習をすること。				
講義の内容・ スケジュール	<ol style="list-style-type: none"> 1. 糖尿病およびメタボリックシンドローム 2. 経口血糖降下薬のポジショニング 3. 糖尿病性神経障害の発症機構と治療法の開発 4. 糖尿病治療薬の心血管イベントに対する大規模臨床試験 5. 糖尿病食事療法の心血管イベントと生存率への効果 6. 糖尿病の死因と死亡率 7. 糖尿病合併症の予防と治療 8. 糖尿病性神経障害成因の分子機構 9. 糖尿病性神経障害に対する治療戦略 10. 低血糖と血糖変動 11. 糖尿病と血糖自己測定 12. 糖尿病治療薬の注入デバイス 13. 糖尿病治療の食事療法 14. 糖尿病治療の運動療法 15. 糖尿病療養指導および患者教育 				
評価方法 (基準等)	英語論文読解・考察を含む課題(50%)、発表および口頭による質疑応答(50%)による総合評価				
教 材	教科書：糖尿病性神経障害 基礎から臨床のすべて(中山書店) 参考書：病気がみえる(メディックメディア)				